

多系統萎縮症 在宅サポート入院のご案内

当院では、香川県の神経筋難病領域別の拠点病院として神経難病患者さんを支える様々な取り組みを行なっております。

「多系統萎縮症 在宅サポート入院」では、短期間の入院でそれぞれの専門職種が介入し、多系統萎縮症患者様がより充実した在宅生活を送っていただけるようサポートいたします。



- ★医師
- ★看護師
- ★リハビリテーションスタッフ
- ★薬剤師
- ★管理栄養士
- ★臨床工学技士
- ★医療ソーシャルワーカー

- ★在宅医
 - ★訪問看護師
 - ★ケアマネージャー
 - ★保健師
 - ★介護士
- など

★ 病気の特徴、今出ている症状、今後予測される経過などについて専門職種がご本人・ご家族に説明し、今後の治療に対する意思決定をサポートします。

★ 自宅の環境を聞き取り、住宅改修や福祉用具の紹介など在宅環境整備についてのアドバイスをいたします。

★ 呼吸状態の評価をもとに、必要に応じて呼吸を補助する機械を導入します。機械の使用方法についてはご家族に指導します。

★ 嚥下・栄養状態を評価し、より良い栄養方法を提案します。

★ 運動能力を評価し、リハビリ器具や自分で出来るトレーニング方法を紹介します。

★ 安心して退院後の生活を送れるよう、行政や地域と連携し関係者会議を開催したり、在宅医や訪問看護と情報を共有できる体制を整備しています。